

令和 6 年度第 1 回おおさか環境科 教材編集委員会

1 日 時

令和 6 年 7 月 8 日（月）14 時 00 分～

2 場 所

大阪市環境局 第 1 会議室

3 議 事

議題 1 監修及び編集委員構成表及び組織表について（資料 1・2）

議題 2 編集方針案、スケジュールについて（資料 3・4）

議題 3 令和 5 年度編集委員会・第 12 版アンケート結果等のご意見の反映について（資料 5）

報告案件 アンケート結果について（資料 6）

資料一覧

資料 1 おおさか環境科 教材編集委員会 委員構成表

資料 2 おおさか環境科 教材編集委員会 組織表

資料 3 令和 6 年度おおさか環境科編集方針（案）

資料 4 作成スケジュール

資料 5 令和 5 年度編集委員会・第 12 版アンケート結果等のご意見の反映

資料 6 アンケート結果まとめ

資料 7 時点修正箇所一覧（予定）部会用資料

おおさか環境科 教材編集委員会 委員構成表

	氏名	所属機関等
監修	長谷川 和弘	元大阪教育大学連合教職大学院特任教授
	花田 眞理子	元大阪産業大学大学院教授
	増田 喬史	なにわエコ会議事務局長
委員	廣岡 浩	小学校教育研究会 社会部代表
	森 政人	小学校教育研究会 理科部代表
	上田 幸司	小学校教育研究会 生活・総合部代表
	小野寺 健	中学校教育研究会 社会部代表
	谷塚 高雅	中学校教育研究会 理科部代表
	秋田 耕佑	健康局総務部環境科学研究センター 研究員

令和6年度 おおさか環境科教材編集委員会 組織表

【監 修】 長谷川和弘 元大阪教育大学連合教職大学院特任教授・元大阪市小学校教育研究会会長・元味原小学校長
 花田眞理子 元大阪産業大学大学院教授
 増田 喬史 なにわエコ会議事務局長 (※50音順)

【委 員】 廣岡 浩 小学校教育研究会社会部代表（喜連北小学校長）
 森 政人 小学校教育研究会理科部代表（住之江小学校長）
 上田 幸司 小学校教育研究会生活・総合部代表（粉浜小学校長）
 小野寺 健 中学校教育研究会社会部代表（新豊崎中学校長）
 谷塚 高雅 中学校教育研究会理科部代表（加美中学校長）
 秋田 耕佑 環境科学研究センター研究員

【事務局】 環境局 : 総務課長／企画課長／環境施策課長／環境管理課長／家庭ごみ減量課長
 教育委員会事務局 : 初等・中学校教育担当課長／総合教育センター首席指導主事

おおさか環境科教材編集部会《小学校》

《中学年》

【小学校教育研究会社会部】
 喜連北(小) 廣岡校長（代表）
 喜連西(小) 武藤教諭
 放 出(小) 塚谷教諭
 上福島(小) 八木教諭
 【小学校教育研究会理科部】
 東田辺(小) 津山教頭（代表）
 橘 (小) 富崎教諭
 豊崎本庄 藤崎教諭
 【小学校教育研究会生活総合部】
 粉 浜(小) 上田校長（代表）
 苅田南(小) 井殿教諭
 【総合教育センター（教育振興）】
 北風 指導主事(社会)
 宮下 指導主事(理科)
 【環境局】
 総務課 東野係長 企画課 向井係長
 環境施策課 鎌田係長
 環境管理課 鬼頭係長 當山係長
 環境規制課 加藤係長
 家庭ごみ減量課 下永課長代理
 【教育委員会事務局（初等・中学校教育）】
 中川 指導主事

《高学年》

【小学校教育研究会社会部】
 喜連北(小) 廣岡校長（代表）
 西九条(小) 溝口教諭
 聖 和(小) 木村教諭
 【小学校教育研究会理科部】
 住之江(小) 森校長（代表）
 長 居(小) 武西教諭
 小 松(小) 藤原教諭
 【小学校教育研究会生活総合部】
 粉 浜(小) 上田校長（代表）
 粉 浜(小) 房教諭
 【総合教育センター（教育振興）】
 北風 指導主事(社会)
 宮下 指導主事(理科)
 【環境局】
 総務課 東野係長 企画課 向井係長
 環境施策課 鎌田係長
 環境管理課 鬼頭係長 當山係長
 環境規制課 加藤係長
 家庭ごみ減量課 下永課長代理
 【教育委員会事務局（初等・中学校教育）】
 中川 指導主事

おおさか環境科教材編集部会《中学校》

【中学校教育研究会社会部】
 新豊崎(中) 小野寺校長（代表）
 東 (中) 坂根教諭
 文の里(中) 杉田教諭
 阪 南(中) 松本教諭
 【中学校教育研究会理科部】
 加 美(中) 谷塚校長（代表）
 堀 江(中) 門口教諭
 東住吉(中) 水野教諭
 【総合教育センター（教育振興）】
 小泉 指導主事(社会)
 山内 指導主事(理科)
 【環境局】
 総務課 東野係長 企画課 向井係長
 環境施策課 鎌田係長
 環境管理課 鬼頭係長 當山係長
 環境規制課 加藤係長
 家庭ごみ減量課 下永課長代理
 【教育委員会事務局（初等・中学校教育）】
 近藤 指導主事

令和 6 年度おおさか環境科編集方針（案）

1 副読本

（１）共通

○環境を守り、持続可能な社会を形成していくために、どのような社会参画ができるか、また社会はどうあればよいかなどについて、子ども達がごく身近なことから考え、行動につなげられるよう内容の充実を図ります。

○より新しく、分かりやすい内容とします。

○理科・社会・総合的な学習の時間の授業で確実に活用されるよう、現場教員の意見等を踏まえた一層の質、使いやすさの向上を図ります。

○タイムリーな環境問題を掲載し、大阪独自の内容及び最新のデータを織り込みます。

（２）副読本（小学生）について

○各論について持続可能な社会の実現に向けた体系的な理解を促すため、全体に統一感を持たせ、子どもの主体的・対話的な学習を促す教材をめざします。

（３）副読本（中学生）について

○活用を見込める資料を掘り起し、大阪での状況や対策など、大阪独自の内容及び豊富な資料集として特色を出し、使用率の向上を図ります。

2 指導の手引き

○副読本の編集に合わせて見直しを図ります。

○現場教員の意見等を踏まえた改善を行い、活用率の向上を図ります。

3 「waku^{×2}.com-bee」を活用した情報の提供

○副読本及び手引きに掲載している図表データ・写真や、副読本の活用事例、関連データを大阪市教育センター「waku^{×2}.com-bee」に掲載し、副読本及び指導の手引きと「waku^{×2}.com-bee」に掲載するデータ資料の連動した活用を図ります。

令和 6 年度おおさか環境科作成スケジュール

- 6 月
 - ・ 時点修正箇所を抽出（事務局）

- 7 月

第 1 回 編集委員会開催（7 月上旬）

【内 容】

- ① 編集方針案
- ② 組織表、スケジュールの確認
- ③ アンケート結果集約

第 1 回 編集部会（小・中学校）（7 月中）

【内 容】

- ① 各部員のご意見確認
- ② 事務局にて意見内容集約整理

- 8 月

第 2 回 編集部会（小・中学校）（8 月中～下旬）

【内 容】

- ① 第 1 回編集部会のご意見反映状況の確認
- ② その他意見の集約
- ③ 事務局にて修正原稿作成

- 9 月

第 2 回 編集委員会開催（9 月下旬）

【内 容】

第 1・2 回 編集部会の意見及び修正案にかかる意見集約後の原稿確認

- 10 月
 - ・ 本市各所属、国等の関係先へ校正依頼（10 月中～下旬）

- 11 月
 - ・ デザイン委託（11 月上旬）

- 12月

第3回 編集委員会開催（12月上旬）

【内 容】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 最終加筆修正箇所確認② アンケート実施案確認 |
|---|

- ・ 本市各所属、国等の関係先へ第二校正依頼（12月中旬）

- 1月

- ・ 本市各所属、国等の関係先へ最終校正依頼（1月初旬）
- ・ デザイン校了（1月末）

- 2月

- ・ アンケート依頼（2月上旬）

- 3月

- ・ 各学校へ納品（3月下旬）

編集委員会・編集部会

番号	項目	ご意見	事務局案	編集委員会
①	共通	【授業等での活用事例】をかなり挙げてくださっているので、これらの事例を活用して頂けるよう工夫ができればと感じました。	活用事例を参考に、副読本及び指導の手引きをより活用いただけるよう工夫と検討をいたします。	

アンケート

番号	項目	ご意見	事務局案	編集委員会
①	3・4年生 5・6年生 副読本	本校では補助教材として使う場面が多かったので、写真や図がさらに多いと嬉しい。等	写真や図を拡充し、より使いやすくなるよう工夫します。	
②	3・4年生 5・6年生 副読本	動画が見れるQRコードを載せると非常に使いやすく、より学習が深まりやすい。	動画ページへのQRコードを追加します。	
③	5・6年生 中学生 副読本	SDGsの内容がもう少し詳しくあれば良かった。	SDGsに関する内容の充実に努めます。	
④	中学生 副読本	文章も多く記述内容が詳細に及んでいるため、記述内容を焦点化し、もっと文章を削る必要があるのではないかと考える。	文章量と内容を調節し、副読本が理解しやすいものになるよう工夫と検討をいたします。	
⑤	中学生 副読本	冊子の配布でなくデジタルコンテンツとして生徒が使用できる方が、教員も使用させやすい。	デジタルブックを提供しているので、より知っていただけるよう周知徹底に努めます。	

令和 5 年度「おおさか環境科＜第 12 版＞」のアンケート結果について

◆ 調査対象（実施期間：2024 年 2 月 13 日～3 月 15 日）

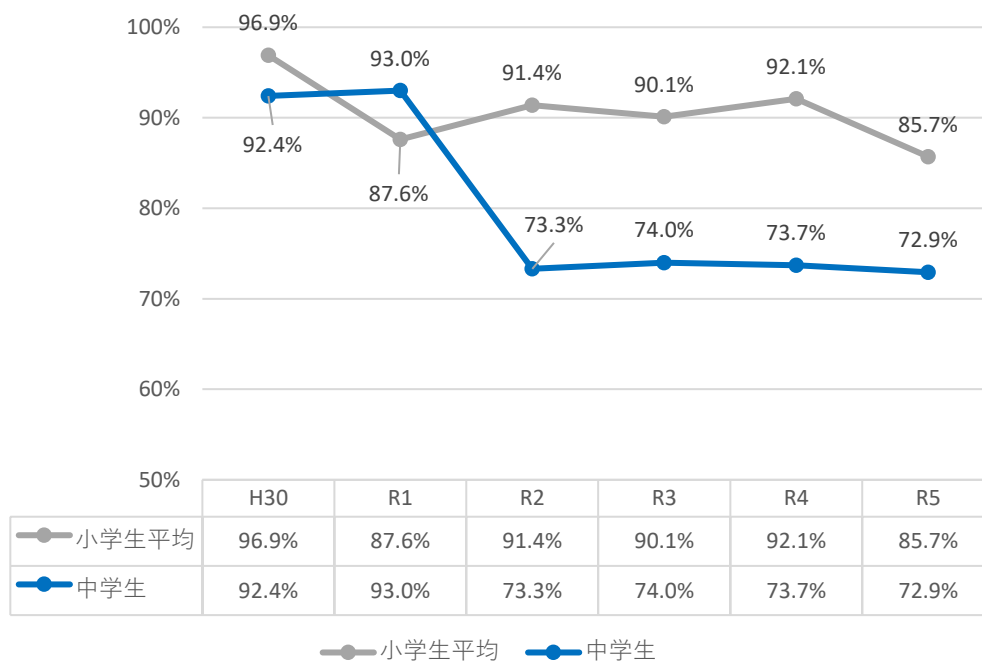
- ・市立小学校 283 校（回答数 283 校・回答率 100%）
- ・市立中学校 133 校（回答数 133 校・回答率 100%）

1) 副読本「おおさか環境科」の使用頻度・使用方法について

● 今年度に副読本「おおさか環境科」（第 12 版（2023 年 3 月発行））を使用しましたか。

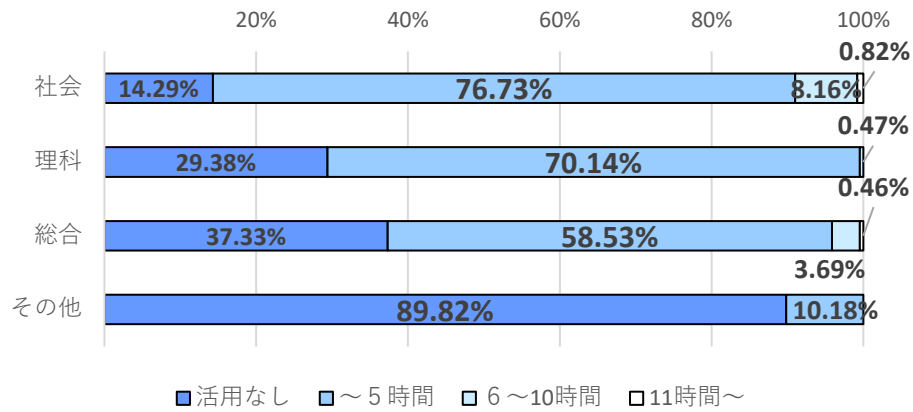
	使用した	使用していない	今後使用する予定	昨年度使用率
3・4 年生	238 校	31 校	9 校	92.9%（283 校中 263 校）
5・6 年生	221 校	41 校	17 校	91.2%（283 校中 258 校）
中学生	80 校	34 校	17 校	73.7%（133 校中 98 校）

【副読本使用率の推移(H30～R5)】

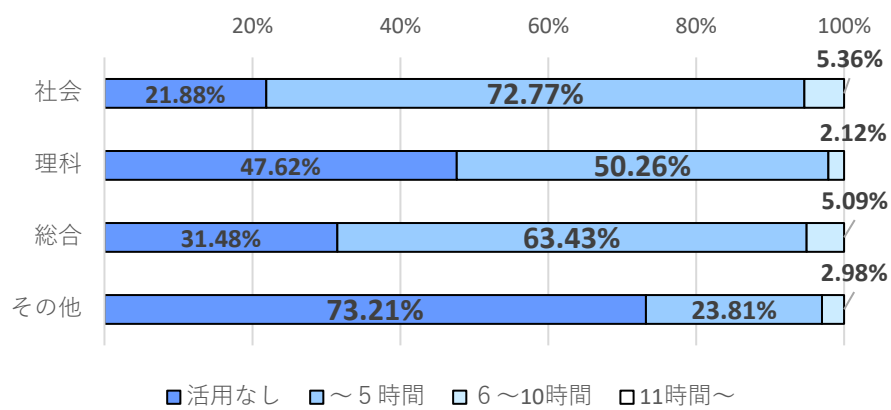


- 1クラスあたりの活用時数（年間）について、あてはまるものを選択してください。

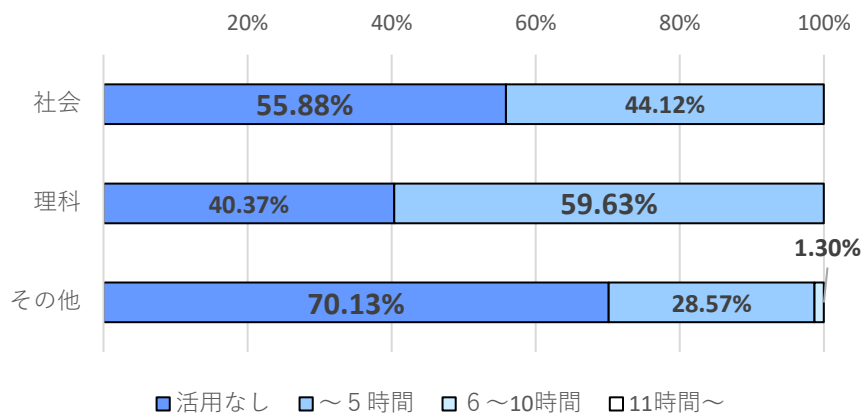
【3・4年生】



【5・6年生】



【中学生】

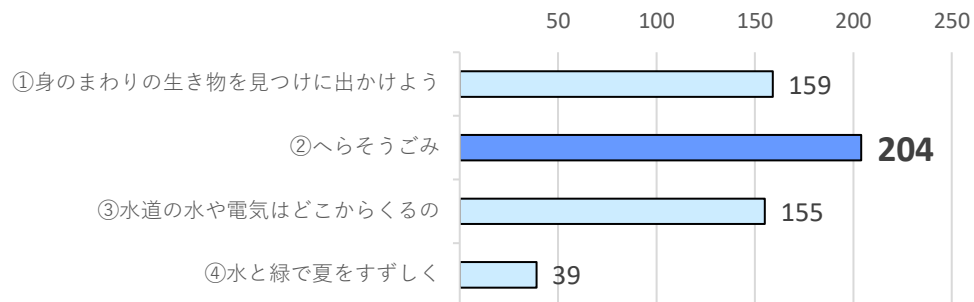


- 単元ごとにどのように使用したかなど、使用例について記入してください。
(回答別紙)

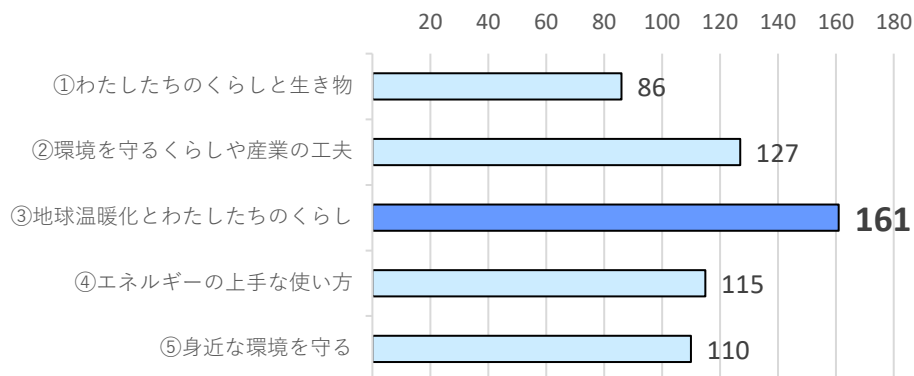
2) 副読本「おおさか環境科」の内容について

- 児童の関心を引く内容はどの項目でしたか。※複数回答可

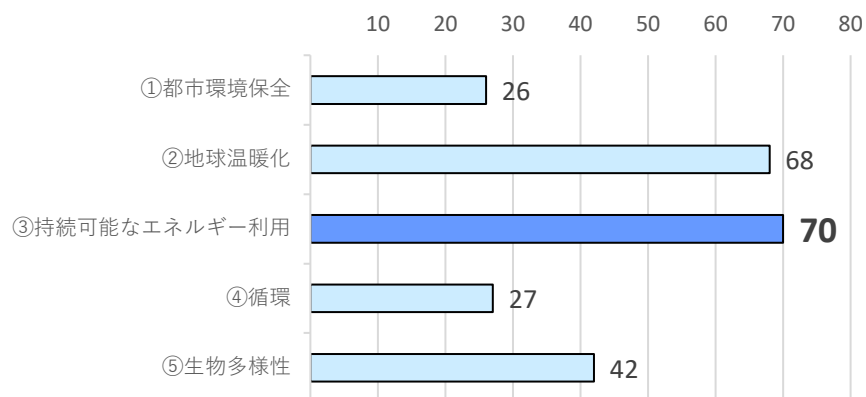
【3・4年生】



【5・6年生】



【中学生】



- ここが使いにくかった、こうすれば使いやすいなど、改善点があればお聞かせください。

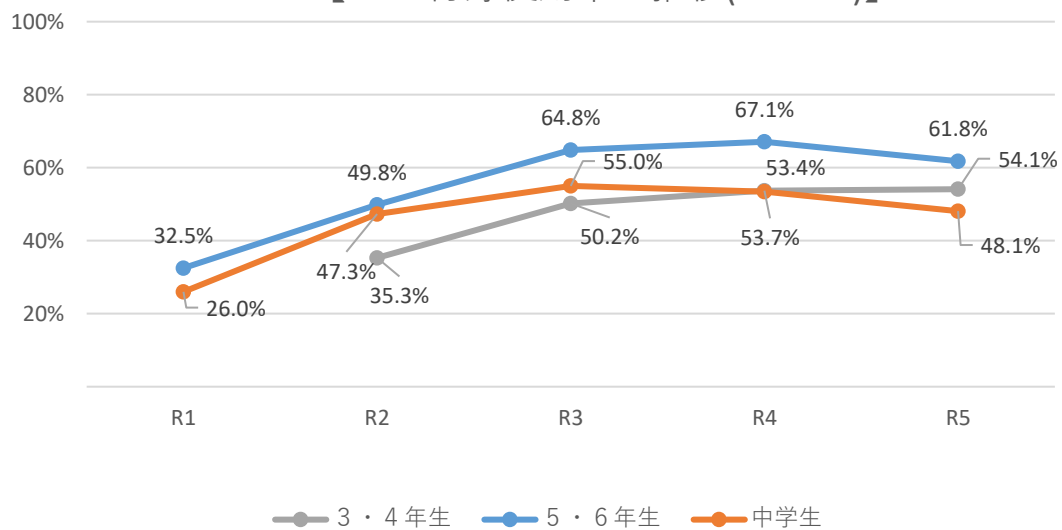
ご意見	
3・4年生	【副読本の内容に関するもの】 ・ 本校では補助教材として使う場面が多かったので、写真や図がさらに多いと嬉しい ・ 内容を簡単にすると使いやすいかもしれない ・ 動画が見れる QR コードを載せると非常に使いやすく、より学習が深まりやすい ・ 記述欄がもう少し増えると授業で活用しやすい ・ 「理科でも〇〇と学習したね」「社会では〇〇と学習するよ」など、教科に関連付けた吹き出し等があれば、さらに使いやすくなると思います ・ おおさか環境科の内容に合わせたプリント学習資料などがあればよいと思いました ・ 写真やグラフなど、視覚的に比較してわかりやすいものがあると、学習が苦手な児童も理解しやすいと思います ・ ごみの埋め立てで万博にもう少し触れてもよかったと思います 【授業での取り扱いに関するもの】 ・ 多くの内容があり教科の時間と絡めても使用しにくいものであり、一部を抜粋して活用するしかなかった ・ 教科書や他の副読本との併用が難しく、使用頻度が減ってしまう ・ 他の教科書とも内容が重複している。学習時間の確保も難しい ・ 授業で活用するには量が多い ・ ほとんどの内容が4年生の内容なので、3年生では少し使いづらいところもあった ・ 授業時間に余裕がなく活用できていない
5・6年生	【副読本の内容に関するもの】 ・ 多くの資料があるのはいいが、ポイントとなる部分がもっと明確にしてほしい ・ 教科書に内容を合わせ、時事的な内容を入れてほしい ・ 文字が多すぎて、「読む」という活動が多くなるので、ちょっと子どもにはしんどいと思います ・ 資料として活用することが多く、写真・イラストがもう少し多いとよかった ・ SDGs の内容がもう少し詳しくあればよかった 【授業での取り扱いに関するもの】 ・ 社会など関連するものが6年では少なかった ・ 取り扱う時間がない ・ 学習に使うには量が多すぎる 教科書や資料集もあるため

中学校	【副読本の内容に関するもの】 ・ 文章も多く記述内容が詳細におよんでいるため、記述内容を焦点化し、もっと文章を削る必要があるのではないかと考える ・ 少し文字が多いので、イラストがわかりやすいともっといいと思います ・ 多言語対応がありがたいです 【授業での取り扱いに関するもの】 ・ 冊子の配付でなくデジタルコンテンツとして生徒が使用できる方が、教員も使用しやすい ・ 常に時間数がギリギリの状態で行っているため、このように単発の授業を取り入れることは容易ではない 例えば理科・社会・家庭科で取り扱うことを想定しているのなら、教科書と連動させることやこれを扱う単元の次の内容に繋がるような教材になれば使いやすいかと思う ・ 配付時期が難しい 内容項目が3年の内容であるのに、1年生のタイミングで来るから ・ 冊子の内容が充実しているため、しっかり取り組むためには4・5時間は必要となるその時間を確保するのが非常に困難 ・ 理科、社会ともに、学習しなければならない内容が多いため、1年生での活用よりも3年生での活用の方がじっくりと取り組めると感じた
------------	--

- SDGs（持続可能な開発目標）について付録掲載をしています。授業等で取り扱うことはありましたか。

	使用した	使用していない	昨年度使用率
3・4年生	54.1% (153 校)	41.7% (118 校)	53.7% (283 校中 152 校)
5・6年生	61.8% (175 校)	34.6% (98 校)	67.1% (283 校中 190 校)
中学校	48.1% (64 校)	45.9% (61 校)	53.4% (133 校中 71 校)

【SDGs付録使用率の推移(R1～R5)】



- 内容の充実のため、今後副読本「おおさか環境科」にとりあげるとよいと思う内容をお選びください。※複数回答可

	図表を多くする	特定のテーマ	その他
3・4年生	236	18	5
5・6年生	225	26	2
中学校	97	12	2

（その他意見）

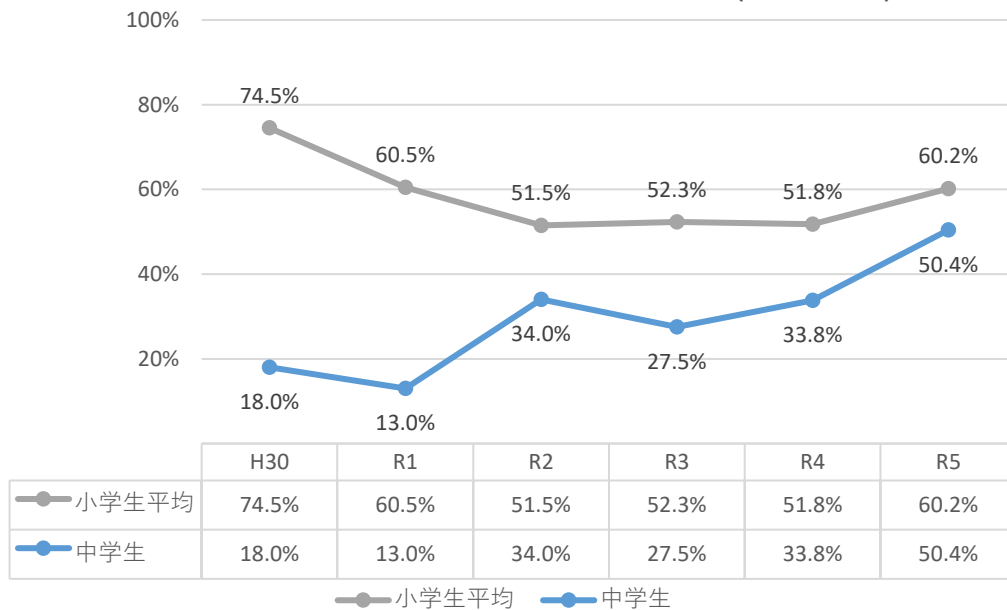
- ・動画が見れる QR コードを記載してほしい、また SDGs についてももう少し内容を深く取り扱ってほしい
- ・QR コードを載せて、動画や資料が個人の PC で見れるようになると、個人の学びが進むと思う

3) 指導の手引き・視聴覚教材・データ資料集について

● 指導の手引きを使用されましたか。

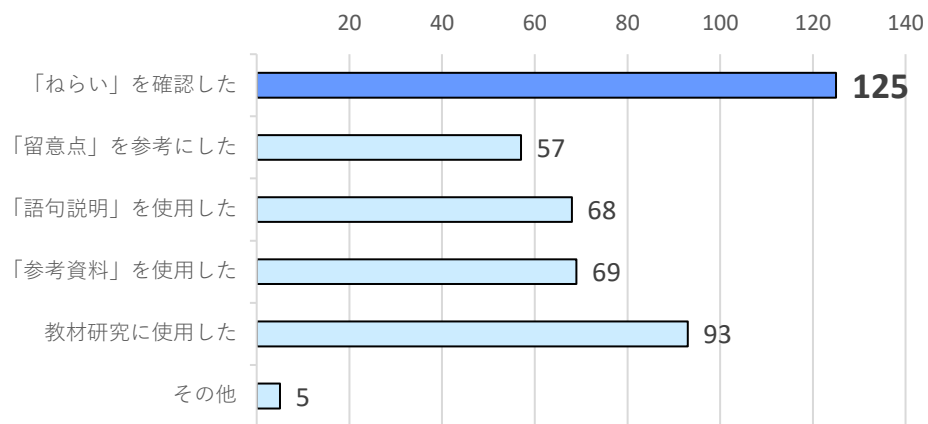
	はい	いいえ	昨年度使用率
3・4年生	61.1% (173 校)	38.5% (109 校)	55.1% (283 校中 156 校)
5・6年生	59.4% (168 校)	39.6% (112 校)	48.4% (283 校中 137 校)
中学校	50.4% (67 校)	45.9% (61 校)	33.8% (133 校中 45 校)

【指導の手引き使用率推移(H30～R5)】

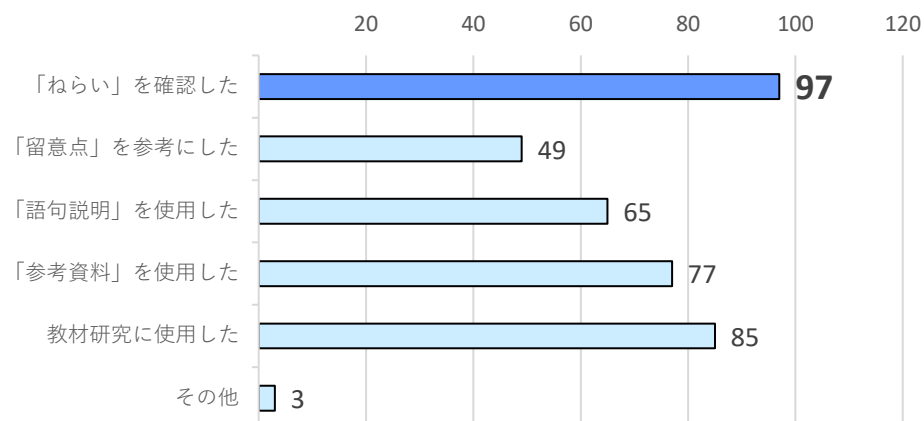


● 指導の手引きの活用方法をお選びください。※複数選択

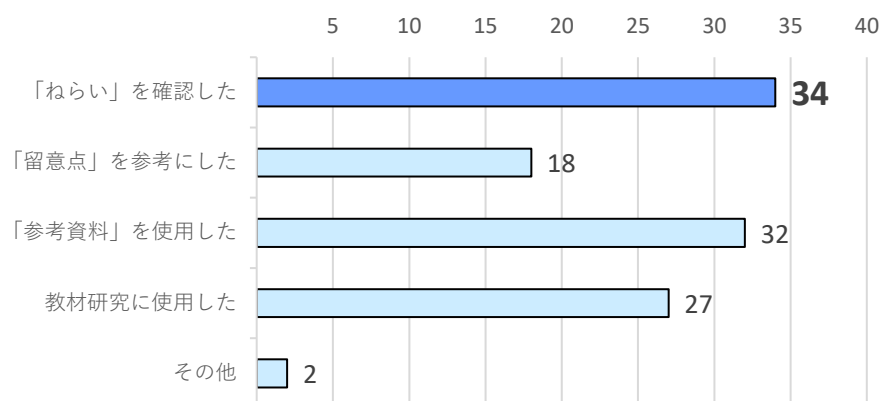
【3・4年生】



【5・6年生】



【中学生】



● 指導の手引きについてのご意見

ご意見	
小学校共通	・ 統計データ・グラフ・図表など、黒板や教室に掲示してそのまま活用できる拡大版資料があればより活用しやすい ・ QRコードなどでデジタルコンテンツの紹介を行うなど、ICT機器の活用を図るページの紹介 ・ 授業時間に余裕がなく活用できていない
3・4年生	・ ねらいや参考資料が書かれており、指導する際に役立った ・ 環境学習をテーマに考える部分が多くあり、児童が学ぶ内容からすると難しい部分も多くある ・ 板書計画、ワークシートが別冊で欲しい
5・6年生	・ 自分がよくわかっていないことの確認をすることができてよかったです ・ 記入欄に解答や記入例を入れて頂けるとわかりやすい ・ 教科書とのリンクや各教科でどのように扱うべきかなどの記述をより増やす
中学校	・ 非常に細かい資料が掲載されており、授業準備のために活用させてもらった ・ これもデジタル化をして、データで送ってほしい ・ 参考資料のリンク先を載せてほしい

● 「waku×2.com-bee」ポータルサイトに掲載されている、副読本「おおさか環境科」のデータ資料集を活用されましたか。

	活用した	活用していない	昨年度活用率
3・4年生	18.4% (52校)	79.9% (226校)	19.4% (283校中55校)
5・6年生	14.8% (42校)	80.9% (229校)	19.4% (283校中55校)
中学校	12.8% (17校)	82.0% (109校)	9.2% (133校中13校)

● どのような資料があれば活用したいですか。※複数回答可

	写真	図表	イラスト資料	指導案	参考資料	ワークシート	その他
3・4年生	206	153	106	85	78	109	1
5・6年生	194	163	111	75	88	96	3
中学校	87	75	47	44	22	47	2

(その他意見)

- ・ 動画が見れる資料があれば活用したい。
- ・ ゲーム要素や提案（アイデア）要素

● データ資料集についてのご意見

	ご意見
3・4年生	・教科書にはのっていないようなデータがあれば子どもたちも興味を持って取り組むのではないかと思います ・詳しい資料もよいですが、簡素な方が使いやすいこともある ・わくわくコンビではなく、デジタル配布教材としてクリックすると拡大したり、別画面が現れたりして見られるようになりと使いやすくなってよい ・データがどこにあるかわかりにくい
5・6年生	・さらに鮮明な写真がほしい ・高学年になるとパワーポイントを使っのプレゼンも増えるので、その際に活用できるデータでのフリー資料や素材があると児童の学びにつながると思う ・年度始めに、総合的な学習や理科、社会で取り入れられるよう、研修の機会等があれがよいと今回感じた
中学校	・理科や社会科、場合によっては家庭科などの教科書との関連を図ると、各教科内における関連単元で活用しやすくなると考えます ・大阪の環境にフォーカスした動画を作成してもらいたい ・さらなる、写真とイラストの追加をお願いします

アンケート結果より具体的ご意見【小学校】

●「おおさか環境科」の具体的な使用例について

3・4年生

(1) 身のまわりの生き物を見つけに出かけよう	
主教材として	
	・ 理科の教科書と併用して活用 ・ 理科の「生き物をさがそう」の単元で活用 ・ P3～11 を理科の導入で活用。 ・ 総合 P2～P8 出前授業「生き物さがし」の後に使用 ・ 3 年生が P2～8 ページの昆虫や魚、鳥の写真を見て、見たことがある生き物を話し合う学習で活用した。
グラフ・写真等の参照	
	・ 理科の「生き物をさがそう」の単元の補助資料として活用した。 ・ P2 チョウがやってくる草や木はどれ？のチョウと草木の写真を理科の授業で活用 ・ P2～5 の写真を理科「春の生き物見つけ」の授業で活用 ・ P2～8 の写真や図を 3 年の理科・総合の授業で活用した。 ・ 理科(いきものさがし：環境局からの外部講師)の学習で P2～8 の内容を資料として活用 ・ 「生き物の 1 年間」の単元で、P2～P8 を活用し、生き物探し等をした。 ・ P2, 3, 7 の写真やマップを活用した。 ・ 4 年生で学校にいる生き物を探す学習をするときに、P3～P6 の写真や解説を見た。 ・ P4「学校で生き物をさがしてみよう」で写真に載っている以外の生き物を探した。 ・ 理科の時間に P4, 5 の生き物探しの図を参考に、校内で生き物探しをして活用した。 ・ P4, 5 の地図を 3 年理科の授業で活用 ・ P4～5 の「学校で生き物をさがしてみよう」のように、PC で写真を取り、校内の見取り図に並べてみた。理科や総合的な学習の時間の授業で活用した。 ・ 生き物について興味関心が高い児童が多く、参考にすることができた。理科学習の補助的資料として活用できた。 ・ グラフや写真等を参照するために、6 ページの淀川に住んでいる魚を社会科の授業で提示。
宿題・自習	
	・ 宿題、自習等 ・ 理科の学習に関する自主学習の資料として活用した。 ・ 自宅での自習学習の教材として活用した。
その他	
	・ 授業等の参考に全体をさっと目を通した。

(2) へらそうごみ	
主教材として	
	・ P9～30 を 4 年社会「住みよいくらしとごみ」の学習の参考資料や調べ学習の書き込み表として活用した。 ・ P12～15 の「ごみの集め方」より、発見！パッカー車（ごみ収集車）のひみつを環境局からの出前授業時に活用。 ・ P12～16 社会科と総合的学習の時間で家から出るごみ調べで活用 ・ P13 の「ごみの種類と出すときの注意」を調べ学習に活用。P25～28「3R の取り組み」を調べ学習に活用。 ・ P16～21 の「ごみを処理する工場」「ごみをもやした後のしより」を、環境局平野工場見学後に振り返りの授業で活用。 ・ P17 のワークシート「焼却工場を見学しよう」を 4 年の総合（社会見学）で活用した。 ・ 3 年生で、P20 の部分を社会科「地形のようすや土地の使われ方」で活用 ・ P22 を参考にごみ処理に携わっている人々の苦労や願いを知る。 ・ 3 年生で、P25～28 の内容を社会科「店ではたらく人びとの仕事」で活用 ・ P26 を参考に、ごみ処理問題の一つとして食品ロス問題、プラスチックごみ問題が存在していることを学習する。 ・ 総合「ごみを減らそう大作戦」で、地域のごみを減らす活動で、どのような取り組みが実際に活用できるのか、参考にする予定である。 ・ 3 年総合的な学習「SDGs について調べよう」の際に、児童が調べ学習で調べていた。 ・ 社会科のスーパーマーケットの工夫で活用 ・ 食育（給食指導）における「食品ロス」の問題を考える場面で活用 ・ 地域の公園清掃活動後、4 年生社会へつなぐ形として内容を読んだ。
グラフ・写真等の参照	
	・ P10, 11 の表を 4 年社会科「住みよいくらしとごみ」で活用。全編を通して教科書「わたしたちの大阪」の補助資料として活用。 ・ 社会 P9～29 社会見学（焼却工場、浄水場）の前後の予習、復習で使用 ・ P12～30 までの表、イラスト、グラフ、写真資料、QR コードを 4 年生社会科の授業や総合的な学習の時間での調べ学習に活用した。 ・ P18～19 の図をごみ焼却場見学の代わりに使用 ・ P25～28 の「ごみをへらすためにわたしたちにできること」にある文章や写真・図を、総合的な学習の時間の環境の授業で活用 ・ 「わたしたちの大阪」を購入しているので、単元をとおして参考資料として使用。 ・ 社会科（教育出版）「ごみはどこへ」の単元で、副読本（視聴覚教）「ごみのゆくえ」を活用

	・ P38 下水道のイラストを社会科の授業で資料として活用（4 年） ・ 大阪市環境局からパッカー車に来てもらい、ごみ捨て体験をした。そのまとめとして、教科書の写真や文章と見比べるようにして活用した。
宿題・自習	
	・ 社会科の単元学習前に自主学習課題の資料として提示 ・ ごみや 3R についての学習で児童の調べ学習の資料として活用 ・ 章末の調べ学習の手助けページの QR コードを読み取らせて、自主的な調べ学習に活用した。 ・ P18, 19 を自主学習で活用 ・ P10, 11 を家庭での宿題として、P16～19 をゴミ焼却工場（見学の事前学習）の学習で活用した。 ・ 学習のまとめに使用。自主学習で資料として使用した児童もいる。 ・ P11 の表を社会科の宿題として
その他	
	・ 休み時間の読み物として活用 ・ P17 からの焼却工場の見学はすぐ近くに東淀工場があるので、社会見学に役立った。 ・ 授業等の参考に全体をさっと目を通した。 ・ 焼却工場見学の資料として

(3) 水道の水や電気はどこからくるの	
主教材として	
	・ P31～「水道の水や電気はどこからくるの」を社会の授業で活用した。 ・ P32～35 の「わたしたちの暮らしをささえる水」を水道教室の出前授業後の振り返りの授業で活用。 ・ P32～43 までは「総合的な学習の時間」で「浄水場についての新聞づくり」の調べ学習で活用した。 ・ P34～47 を社会の上下水道の学習で活用。 ・ P36, 37「水道水はいつから？」水道水の歴史について調べ学習。 ・ 社会「命と暮らしを支える水」の学習全般で使用。 ・ 4 年社会科の水に単元で、浄水場へ社会見学へ行く事前指導として児童に見せた。 ・ 4 年「命と暮らしをささえる水」の学習で、全編を通して教科書「わたしたちの大阪」の補助資料として活用。 ・ 下水処理場や浄水場に行けなかったため活用
グラフ・写真等の参照	
	・ P31～44 を 4 年社会の「命と暮らしをささえる水」の学習の参考資料とした。 ・ P32～41 の写真や絵図を水道水の作られ方や、働く人々の願いで活用

	・ P32～43 の写真や図やグラフを社会科「昔の大阪」「上水道」の授業で活用 ・ 社会科学習の資料として P34, 35 のイラスト説明図をワークシートに改編して使用 ・ P40, 41 の図を下水処理場の見学の代わりに使用 ・ 主教材として「使った水のゆくえ」。グラフ・写真等の参照として P40 絵図「大阪市の下水道のようす」を、社会の授業で活用。P45, 46 の「太陽光発電せつび」の写真を 4 年の総合で活用した。 ・ 浄水場の仕組みについて、教科書に載っていないことについて参考資料として活用した。 ・ P45～47 の写真等を活用して電気について学習（自習・家庭学習にも活用） ・ 水道水の作り方や水のゆくえなど、「わたしたちの大阪」と併用しながら写真や図、イラストを社会科の学習で活用
宿題・自習	
	・ 社会科の単元学習前に自主学习課題の資料として提示 ・ 自宅での自習学習の教材として活用した。
その他	
	・ 3 年生が次年度の学習の見通しとして活用 ・ 浄水場の見学前にざっと読んでみた。

(4) 夏をすずしく！大作戦！！	
主教材として	
	・ P48～51 を保健の授業で活用 ・ P48～51 を理科の発展的な学習として ・ P48～51 を調べ学習として総合の学習で活用 ・ 4 年生の社会科の授業で活用 ・ 理科の教科書と併用して活用
グラフ・写真等の参照	
	・ P48 の「平均気温のうつりかわり」のグラフを 4 年の総合で活用した。 ・ P48, 49 の水と緑で夏をすずしくの資料を総合的な学習の時間で活用 ・ P48～51 の写真・資料を自由研究、家庭学習説明の一部として活用 ・ P50, 51 の写真を理科の授業（学習園での栽培）で使用 ・ P50～P54 の写真や図表等を社会科の授業で参考資料として使用した。 ・ 「ミスト散布」「学校の緑のカーテン」の写真を 4 年の総合で活用した。 ・ 総合的な学習の時間において、P50 の写真で緑のカーテンについて身近にある工夫として理解を深めることができた。 ・ 主教材として「水を使って」。グラフ・写真等の参照として P48 グラフ「大阪の夏の気温の状況」を、理科の授業で活用。
宿題・自習	

	・ P50～53 を自主学習で活用 ・ 自宅での自習学習の教材として活用した。
その他	
	・ P49 のミスト散布は本校でも行っており、その参考となった。

(5) 付録 SDGs	
主教材として	
	・ P52 (17 の目標) を 4 年総合的な学習の時間で活用 ・ 総合的な学習の時間に、P52～53 の内容を読み、SDGs を知る導入として活用した。また、タブレットで P53 の QR コードを読み取り、SDGs の学習サイトを見た。 ・ SDGs の目標の中から自分が気になった項目で自分たちができることを考える際に活用した。 ・ P52, 53 を活用し、SDGs の取り組みが大阪万博の開催に関連し、大阪府が環境問題に取り組んでいる現状を学習した。
グラフ・写真等の参照	
	・ 学習発表会で SDGs の発表を行った際、SDGs の具体例や取り組みを調べるときに活用した。 ・ P1 の絵を 3 年の総合で活用した。P52 の図を 4 年の総合で活用した。 ・ P52, 53 「SDGs とおおさか環境科」について調べ学習で活用。 ・ 図画工作科で SDGs の絵画コンクールの応募の時に活用 ・ 4 年生総合的な学習の時間で、P52, 53 のイラスト、QR コードを調べ学習で紹介活用した。 ・ 3 年教科書 P6～「わたしたちのまち みんなのまち」学校のまわりを再発見することで（持続可能な開発目標）GOALS マークについて調べる。
宿題・自習	
	・ 自宅での自習学習の教材として活用した。体験学習も実施した。(2 年)
その他	
	・ P1, 52, 53 を読み、SDGS とはどのようなものなのかを確認した。

5・6年生

(1) 生き物	
主教材として	
	・ P2～13 の内容を総合的な学習「SDGs」の学習で、グループ・個人の調べ学習の資料として活用。掲載されているリンクも使用した。 ・ P3～P14 を自由研究の意欲付けに活用 ・ P5～6 の生き物、P10 の外来種、P12 環境を守るために私たちができることを授業で活用 ・ P11 の「大阪市内にすむ外来種」を、6 年理科「自然とともに生きる」の教材として使用。

	・ 6 年理科「生物どうしのつながり」の単元で大阪に関する資料を活用 ・ 6 年総合科「すべてのいのち輝く取り組み調べ（SDGs について）」で全頁を参照 ・ 国語科「環境問題について報告しよう」の学習で調べ学習の資料として使用した。 ・ 主教材として「人がつくり変えてきた淀川環境」。
グラフ・写真等の参照	
	・ P2, 3 の生物の資料を理科の授業で活用 ・ 社会科 5 年森林の授業で P3 の図を活用 ・ P5 の「淀川にすむ生物」の図、P6 の「大和川にすむ生物」の図、P9 の「イタセンパラ」の写真、P10 の「大阪市内にすむ外来種」の写真を 5 年の総合で活用した。 ・ P5 の淀川に住む生き物の参考例をもとに、地域近くの淀川の生き物に興味を持たせた。ワンドについて学び、地形の学習に活かした。 ・ 理科「自然とともに生きる」で、P6, 7 を活用し、多様な生き物の生態を学んだ。 ・ P7～10 ページの「ワンド」や「外来種」の資料を理科の授業で活用 ・ 自主学習や理科の学習活動において、生き物が少ないため写真等を教材として活用 ・ 自分の興味のある分野を選び、資料（グラフや図表）を読み取ってまとめプレゼンを作って発表した。
宿題・自習	
	・ 自主学習の資料として活用した。 ・ 自主学習や読書タイムに読み物として活用。
その他	
	・ 社会科「未来の理想の車をつくろう」で参考にする為活用した。 ・ 総合的な学習の時間「SDGs のことを調べてまとめて発表しよう」で参考にする為活用した。 ・ 読書タイムに読んで感想を書かせる。

（2）環境を守るくらしや産業の工夫

主教材として

	・ P14 の「このマークの意味は何だろう？」、「使えなくなった家電製品、どうしますか？」を 5 年の社会・総合で活用した。 ・ P15 の「グリーン購入」の図、P16 の「環境にやさしい商品の一例」、P17, 18 の「家電リサイクル法の仕組み」を 5 年の社会科・総合で活用した。 ・ 5 年）家庭科「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」の学習で活用 ・ P16 の「環境にやさしい商品の一例」を、総合的な学習の時間の環境に関する授業で活用 ・ P17, 18 の「工業製品のリサイクル」を、社会科（単元名：日本の工業生産の今と未来）の授業で活用。 ・ 総合的な学習の時間に、パーム油について学習した際に発展的な内容として P14～18 を活用した。
--	---

グラフ・写真等の参照	
	・ P16 環境にやさしい商品の一例を活用しながらエコについて学習した。また、P18 のメダルについては特に子どもたちの興味を引き付けた。 ・ P17・18 のリサイクルのしくみと自動車の部品の絵を社会の授業で活用 ・ 国語科「町の幸福論」のプレゼン資料 ・ P15～P20 のグラフ・写真等を社会見学の参照資料として活用 ・ 「環境とわたしたちの暮らし」P38～46, 39「新旧の大阪の写真」 ・ 6 年生の社会科の「国際連合と日本の役割」、理科の「わたしたちの生活と環境」を学習する際に、資料を活用した。 ・ P15～18 を 5 年家庭科「生活を支えるお金と物」で補助資料として活用。 ・ P18 のリサイクルについて、社会科「我が国の工業生産」と関連づけて活用した。戦後の経済成長による日本の産業の発達を学習した際、その功罪について活用した。現在の環境問題についても活用した。 ・ 主教材として「工業製品のリサイクル」。グラフ・写真等の参照として P. 18 絵図「家電リサイクル法の仕組み」を、社会の授業で活用。
宿題・自習	
	・ 調べ学習や宿題、自学の際の参考資料として活用 ・ 総合的な学習に関する自主学習の資料として活用した。 ・ 16 ページの環境にやさしい商品の一例を自主学習で活用
その他	
	・ SDGs の学習時に読んで確認した。

(3) 地球温暖化とわたしたちの暮らし	
主教材として	
	・ P19～22 について、理科や社会の温暖化や環境の学習で活用。 ・ P19 からの地球温暖化について学び、二酸化炭素を減らす取り組みに着目させ、自分たちでできることを考えさせた。 ・ 日産自動車の工場オンライン見学と併せて、地球温暖化の具体的な対策のよさについて考えた。 ・ P25, 26 を 5 年社会「わたしたちの生活と森林」で活用。 ・ グローバル化する世界と日本の役割を参考に調べる学習
グラフ・写真等の参照	
	・ P20～25 を国語科で活用 ・ P20 の大阪市の取組「大阪市地球温暖化対策実行計画」のグラフを「環境を守るわたしたち」の授業で活用 ・ 区役所の取り組みで、SDGs に関連するものがあり、児童が SDGs とはどんなものかを理解す

	るために、調べ学習を行った。その際、P19 を地球温暖化の説明に活用した。 ・ 家庭科「暑い日の暮らし」の補助教材として、グラフや写真を活用した。 ・ 社会科「未来の理想の車をつくろう」で参考にする為活用した。 ・ 総合的な学習の時間「SDGs のことを調べてまとめて発表しよう」で参考にする為活用した。 ・ 社会の学習において、P25 の図解で地球温暖化の仕組みを理解しやすくなった。 ・ 主教材として「森林のはたらき」。グラフ・写真等の参照として P26 絵図「二酸化炭素を吸収する森林」を、理科の授業で活用。 ・ 「環境問題について報告しよう」の学習で外来生物や地球温暖化についての資料が豊富にあったので助かりました。
宿題・自習	
	・ 冬休みの宿題として、自主学習の参考資料をして児童がまとめた。
その他	
	・ 報告文の作成時に引用 国語科「環境問題について報告しよう」

(4) エネルギーの上手な使い方	
主教材として	
	・ P28～37 ページを理科の電流の発展課題として調べ学習の資料として使用 ・ P29～38 エネルギーについての学習で活用（自習でも活用した） ・ P29 からのさまざまな発電方法をまなばせてから、自分たちでできる節電・節水等を考えさせた。 ・ P34「省エネって効果あるの」や P36「家電製品のエコラベル」を 6 年家庭科「持続可能な社会を生きる」で活用 ・ 理科の電気の性質の学習で手回し発電などを学習したのち、P28 から P37 をみて、発電の仕組みを深める学習に利用した。 ・ エコチル新聞と併せてエコカーやエコ家電の利用など、省エネ化について副読本の例を元に深く考えた。
グラフ・写真等の参照	
	・ 6 年生が家庭科の学習で、P33 の「エネルギーの消費を減らす工夫」を参考にして自分が取り組んでいる省エネの方法を話し合った。 ・ 5 年生の理科の学習で、発電について P30～P33 を参考にした。 ・ 理科「発電と電気の利用」で、P29～P32 の発電方法の具体例を活用した。 ・ P31～32 の記事を社会科の授業で活用 ・ P33～34 の図やグラフを総合的な学習の時間の授業で活用し、省エネルギーの方法について考えた。 ・ P37 の『エネルギーの消費をへらす工夫』より「LED 照明」を理科（単元名：電気の利用）の授業で活用。

	・ P41 水のよごれの図を総合の時間で活用 ・ 5 年算数科で資料の統計データを割合の学習に活用した。
宿題・自習	
その他	

(5) 身近な環境を守る	
主教材として	
	・ 社会科の水質汚染や大気汚染の学習の際に、P38～47 をみて、大阪市の最近の取り組みなどを学習した。 ・ P39 大気汚染の大阪市の街の汚れの写真を社会科「森林と私たちの暮らし」の授業で活用 ・ P40～44 を活用し、大阪にも公害があったことを学習した。 ・ P43 の大阪市の公害でもっとも苦情件数が多いのが騒音であることを学ばせた。そのうえで家庭でできることを実践させた。 ・ P46 ヒートアイランド対策 ・ 社会科「震災復興～」の単元学習で活用した。
グラフ・写真等の参照	
	・ P38～44 について、5 年社会科「公害」の学習の参考資料とした。 ・ P38～46 を活用し、大阪の環境問題の歴史や課題を学ぶための補助教材として活用した。 ・ P39～40 の大気汚染の資料について、社会科の授業で活用 ・ 5 年社会科「環境を守るわたしたち」の学習で、P39～43 のグラフを一緒に確認した。 ・ P41 のきれいな水でしか済めない魚を総合的な学習の時間で提示。 ・ 社会科の学習において、P46 の大阪市の水の汚れを地図とグラフで理解を深めることができた。 ・ 理科（啓林館）「自然とともに生きる」で使用。身近な環境とのかかわりについて考えることでの参考資料として活用予定。
宿題・自習	
	・ 社会科や総合的な学習に関する自主学習の資料として活用した。
その他	

(6) 付録 SDGs	
主教材として	
	・ P1 と P47 を、6 年社会科「さらに考えたい問題」で活用

	・ P47 を活用し、SDGs の取り組みが大阪万博の開催に関連し、大阪府が環境問題に取り組んでいる現状を学習した。 ・ 外国語の授業で、発展的学習としての活用をした。SDGs は 5 年生家庭科の学習でも発展的学習として取り上げていたので、つながりや関連付けができる資料として使用した。(6 年) ・ SDGs について、細かく学習することができた。特に大阪・関西万博に向けて考えさせた。 ・ 5 年生が P1 の SDGs の 17 の目標について知っていることを話し合い、一つずつ確認した。 ・ 主教材として「化石燃料はあと 100 年で無くなってしまいかも!」。グラフ・写真等の参照として絵図「化石燃料ってどんなもの」を、理科の授業で活用。
グラフ・写真等の参照	
	・ P47 の SDGs の図を西淀川区役所主催の「未来への手紙」で活用 ・ P1, 47 の「SDGs」の図・表を 6 年の総合で活用した。 ・ 総合的な学習の時間に、P47 のふりかえりの文面を活用した。 ・ P47 17 目標のイラスト 社会 総合で活用予定 ・ 総合的な学習の時間において、P52 を一覧することでエコ俳句の取り組みを進めることができた。 ・ 保健委員会の発表等に補助教材として使用。 ・ 家庭科の「持続可能な社会を生きる」という単元において、SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS の 17 種類のマークを活用した。
宿題・自習	
	・ 自主学習や調べ学習で活用
その他	
	・ SDGs の目標を確認 ・ 家庭科や学活等で話す機会がある時に利用した学級もある。

アンケート結果より具体的ご意見【中学校】

● 「おおさか環境科」の具体的な使用例について

(1) 都市環境保全	
主教材として	
	・ P4～6 技術科による公害の学習で活用 ・ P4～8 地理分野 (P208) の授業時に活用した。 ・ P7 地盤沈下を地理 (近畿地方) の授業で活用 ・ P7 主な大気汚染物質濃度の経年変化 を社会の授業で活用 ・ P11, 12 家庭科による食物の学習で使用” ・ P15～16 を保健分野で活用 ・ 「SDGs」「持続可能なエネルギー利用」を総合の時間に学習する際に使用 ・ 社会科地理的分野の関東地方の「内陸と海沿いで異なる気候」でヒートアイランド現象が出てくる。P9, 10 のヒートアイランド現象を学び、大阪市の様子についても子どもたちは学んだ。
グラフ・写真等の参照	
	・ P5 の主な大気汚染物質濃度の経年変化のグラフを授業で活用 ・ P10 の屋上緑化 (なんばパークス) の写真を授業で活用 ・ P5 の主な大気汚染物質濃度の経年変化のグラフを理科の授業で活用 ・ P7 の地盤沈下と地下水位の経年変化のグラフは、地理的分野近畿地方の学習の資料として参考になった。 ・ ヒートアイランド現象の模式図も活用できた。 ・ P6 の水質汚濁のグラフを活用し、本校の校区を流れる寝屋川、第二寝屋川がかつては最も汚れがひどい河川であったが、現在は改善されていることを紹介した。 ・ 家庭科「生活」で P14～18 の図を資料として使用。” ・ 都市の人口密度の結果として環境の悪化があげられ、その例として写真を用いた。
宿題・自習	
	・ 家庭学習の教材として生徒各自で活用させた。
その他	
	・ 全ページを参照し、夏休みの「環境についての自由研究レポート作成」に活用した。
(2) 地球温暖化	
主教材として	
	・ 理科の授業 (P15～20) で活用

	・ P16 の京都議定書の概要を社会科で活用 ・ P17 パリ協定を公民（貧困解消と環境保全）の授業で活用 ・ P18～20 大阪市の地球温暖化対策 理科、社会の授業で活用 ・ 温暖化によって引き起こされる影響を考え、P20 のグラフと表を用いて緩和策や適応策について学んだ。 ・ 2 年理科のエネルギーの利用の分野で使用した。 ・ 「SDGs」「持続可能なエネルギー利用」を総合の時間に学習する際に使用 ・ 地球温暖化について冊子を通して学習した。温暖化の原因を明確にし、CO2 削減のために自分たちができることについて話し合った。
グラフ・写真等の参照	
	・ P15 のヒマラヤの図を理科の授業で活用 ・ P15 二酸化炭素の増加による影響の実例として参考にした。 ・ P15 の梅田浸水の写真を授業で活用 ・ P15～20 の「地球温暖化」について、資料として授業で活用した。 ・ P19 の地域冷暖房システムの概略イメージを授業で活用 ・ 導入部の各写真は、社会科の授業で活用しやすい参考例となった。 ・ P18 の地球温暖化、大阪市の動きに記載されている「大阪市域の温室効果ガス総排出量のうつつりかわり」のグラフを理科の時間に活用した。 ・ P20 の地球温暖化への「緩和策」と「適応策」に記載されている「緩和策って？・適応策って？」をまとめた表を理科の時間に活用した。 ・ 3 年生理科の環境の単元で二酸化炭素濃度と平均気温の関係をグラフや地球温暖化の写真とともに使用した。
宿題・自習	
	・ 自主学習教材の資料として提示した ・ 家庭学習の教材として生徒各自で活用させた。
その他	
	・ P18～20 の大阪市の温暖化対策についての内容を読み、授業準備を行った。

（3）持続可能なエネルギー利用

主教材として

	・ P22 世界のエネルギー情勢 主教材として使用 ・ P22 を資源問題の学習に利用した ・ P22 のグラフを 2 年理科【エネルギー】の単元で活用 ・ P21, 22 エネルギー資源を地理（日本の資源・エネルギーと電力）の授業で活用 ・ P21～28 技術科によるエネルギー変換の学習で使用 ・ 様々なエネルギー資源の単元で、P23～の「世界のエネルギー資源」「大阪におけるエネルギ
--	---

	一資源の状況」を取り上げ活用した
グラフ・写真等の参照	
	・ P21 の「日本の電源構成比較」のグラフを公民の資源・エネルギー問題の授業で活用 ・ P21～P26 公民分野（P195～P196）の授業時に活用した。 ・ P22 世界のエネルギー情勢のグラフは社会科地理的分野で活用できた。 ・ P22 の主要国のエネルギー構成比、P22 のエネルギー需要のグラフ、P24 の省エネルギーの取り組みのグラフなどを、社会科の授業における日本の資源やエネルギーの単元で活用した。 ・ P25 の燃料電池自動車用水素ステーション（城東区）の写真と、水素社会の図を授業で活用 ・ 理科の授業における放射線について学習するところで資料として活用
宿題・自習	
	・ 春休みの宿題（P21～33）で活用
その他	
	・ 教員が教材作成に活用した。

（４）循環	
主教材として	
	・ P26～28 資源の有効利用のためにー３Ｒ 理科、社会、総合で活用 ・ P26 のインクカートリッジ里帰りプロジェクトを生徒会活動で活用 ・ P28 大阪市の行うリデュースの例 プラスチック問題 主教材として使用 ・ P32 を 2 年理科【地球】「水循環」の単元で活用 ・ ３Ｒについて、各家庭で行っていることについてグループごとに話し合いを行った。また、大阪市の取り組みについても学んだ。 ・ 1 年理科の物質の性質の分野で使用した。
グラフ・写真等の参照	
	・ リサイクルの単元でグラフ・写真等を参照した。 ・ P26～32 をイラスト、画像や表、グラフを活用し、技術の授業で行った。 ・ 環境問題について、考えさせる、発表させるために参考資料として活用した。 ・ P28 のマイクロプラスチックごみの写真を授業で活用 ・ 3 年生理科の環境の単元で循環型社会について写真とともに例示した。
宿題・自習	
	・ 家庭学習の教材として生徒各自で活用させた。 ・ 全ページを参照し、夏休みの「環境についての自由研究レポート作成」に活用した。
その他	
	・ P26 の 3R、P28 のマイクロプラスチックの内容について読み、教材研究を行った。

(5) 生物多様性	
主教材として	
	・ P33 大阪市内の公園緑地、河川等 社会、総合で活用 ・ P33～44 の全体から各班がプレゼンテーションを行う形で 3 年理科で活用 ・ P34 の水質指標生物を用いた水質調査について学び、大阪市内の河川水質が大幅に改善していることを学んだ。 ・ 人間と環境の理科の単元で P33～36 をつかって調べ学習で使用した。 ・ 中学 3 年生理科の環境分野において使用。河川に生息する生物や外来生物を確認した。 ・ 大阪に生息している生物を冊子を見て学習した。その後タブレットで外来種による被害や問題について調べ学習を行い、レポートにまとめた。
グラフ・写真等の参照	
	・ P33 の大阪市内の公園緑地・河川等の図を活用し、校区に隣接する大阪城公園や城東区周辺にある大川や城北公園などには多くの貴重な動植物が生息していることを紹介した。 ・ P33「生物多様性とは？」～P43「生物多様性条約」の各資料を理科で活用 ・ P34 の種の多様性に記載されている「きれいな水質の指標種」の写真を理科の時間で活用 ・ P34 の種の多様性に記載されている「大阪市内にいる生き物」にまとめられているデータを理科の時間で活用 ・ P38 の絶滅危惧種の状況に記載されているレッドリストもとに作成されたグラフ・表を理科の時間で活用 ・ 視聴覚教材「生き物」の動画と音声を生物にて活用
宿題・自習	
	・ 家庭学習の教材として生徒各自で活用させた。 ・ 全ページを参照し、夏休みの「環境についての自由研究レポート作成」に活用した。
その他	

(6) 付録 SDGs	
主教材として	
	・ P3 世界を変えるための 17 の目標 P45～46 ふりかえり—SDGs と「おおさか環境科」 総合の授業で、これから取り組む校外学習等に盛り込んでいく SDGs について学習した。 ・ P45～P46 の SDGs の内容を 3 年の公民の「持続可能な社会」の分野で活用した。 ・ P46 大阪万博と SDGs の関連について 調べ学習に使用 ・ SDGs に関しては深く学習をできたわけではないが、17 個の目標がある、どのような内容なのか、世界的に直面している課題はどのようなものなのかを生徒は知ることができた。

グラフ・写真等の参照	
	・ P1～3, 46 のグラフや写真を社会科で活用 ・ P3 と P46 の 17 の目標の図を、文化祭の発表にむけて使用した。 ・ P45 の「世界の人口」のグラフを社会科で活用 ・ 3 年生で総合的な学習の時間で歌人探究でテーマ「SDGs を自分事として考える」で、子どもたちが各自で資料として活用。
宿題・自習	
	・ 配付時に各自で見る（自宅で見える） ・ P45, 46 を夏休みの課題として活用
その他	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
冊子全体		－	無	全体		有 / 無	
3・4年生 (副読本)	表紙	－	有		●版数、発行年月日更新	有 / 無	
	はじめに	－	有	全体	●編集	有 / 無	
		－	有		●食品ロス量 更新(3段落3行目)	有 / 無	
	目次	－	有	図	●ポスターコンクール受賞作品	有 / 無	
	SDGsってなんだろう	1	無			有 / 無	
	1 身のまわりの生き物	2	無			有 / 無	
		3	無			有 / 無	
		4	無			有 / 無	
		5	無			有 / 無	
		6	有 有	側注 本文	●水生生物の結果 QRコード要確認 ○見出し②の本文内 ・3行目「調べて」のルビずれ	有 / 無 有 / 無	
		7	無			有 / 無	
		8	無			有 / 無	
	2 へらそうごみ	9	無			有 / 無	
		10	無			有 / 無	
		11	無			有 / 無	
		12	有	側注	●ごみ収集車 台数	有 / 無	
		13	無			有 / 無	
		14	無			有 / 無	
		15	無			有 / 無	
		16	有	図	●処理区域確認のうえ更新	有 / 無	
		17	無			有 / 無	
		18	無			有 / 無	
		19	有	図	○普通ごみのしよりの流れ ・数字箇所の文字間隔の調整(間隔が空いてない)	有 / 無	
		20	無			有 / 無	
		21	無			有 / 無	
		22	無			有 / 無	
		23	無			有 / 無	
		24	有 有 有	本文 本文 図表	●しよりしたごみの量(2段落1行目) ●「2015年度から見た場合、～と考えられます。」 (2段落2行目～4行目) ●しよりしたごみのうつりかわり	有 / 無 有 / 無 有 / 無	
		25				有 / 無	
		26	有	本文	●食品ロスの量(2段落1行目)	有 / 無	
		27	有	コラム	●家庭ごみ中「プラスチック類」の量(1段落1行目)	有 / 無	
		28	無			有 / 無	
		29	無			有 / 無	
		30	有		●(調べ学習の手助けページ確認) ○URLをhttp⇒httpsに修正(アルミ缶のリサイクル以外)	有 / 無	
	3 水道の水や電気	31	無			有 / 無	
		32	有	本文	●淀川の水の利用人数確認 (水道水のふるさとは? 4行目)	有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
		33	無			有 / 無	
		34	無			有 / 無	
		35	有	本文	●1日あたり 浄水量	有 / 無	
			有	図	●大阪市の水道水の使いみち(円グラフ)	有 / 無	
			有	イラスト	●大阪市全体で109万m ³	有 / 無	
		36	無			有 / 無	
		37	有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
		38	有	本文	●下水管の長さ確認 (大阪市の下水道のようす 2段落1行目)	有 / 無	
		39	無			有 / 無	
		40	無			有 / 無	
		41	無			有 / 無	
		42	無			有 / 無	
		43	無			有 / 無	
		44	有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
		45	有	側注	●施設数・発電量	有 / 無	
		46	無			有 / 無	
		47	有		●大型風力発電設備数 (「風力発電」とはどのようなものなのでしょうか 1段落3行目)	有 / 無	
			有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
	4 夏をすずしく！ 大作戦！！	48	有	図	●1年間の平均気温のうつりかわり	有 / 無	
		49	有		●大阪打ち水大作戦	有 / 無	
		50	有	本文	●学校の緑のカーテン 2022年度実施校数 (3段落1行目)	有 / 無	
		51	有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
	付録 SDGs	52	無			有 / 無	
		53	有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
			有		○2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)とSDGs 「集められた」のルビずれ	有 / 無	
	環境施設マップ	54	有		●QRコード等 要確認	有 / 無	
	末尾	—	有		●委員・部会・年月等 更新	有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目	頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
3・4年生（手引き） 参考資料 URL等確認 共通	目次		無		有 / 無	
	1 環境教育の必要性	1	無		有 / 無	
	2 基本的な考え方	1	無		有 / 無	
		2	無		有 / 無	
		3	無		有 / 無	
		4	無		有 / 無	
	3 「指導の手引き」について	5	有	○全体を通した参考情報 URLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
	4 社会	6	有	表 ●確認	有 / 無	
	5 理科	7	有	表 ●確認	有 / 無	
	1 身のまわりの生き物	8	有	参考資料 ○大阪市立自然史博物館のURL修正	有 / 無	
		9	有	参考資料 ●咲くやこの花館 種・株数等	有 / 無	
		10	無		有 / 無	
		11	無		有 / 無	
		12	有 有	表 参考資料 ●2022年度淀川の水生生物調査結果 （国土交通省調査） ●年度更新	有 / 無 有 / 無	
		13	無		有 / 無	
		14	無		有 / 無	
		15	無		有 / 無	
	2 へらそうごみ	16	有	○大阪市「プラスチックごみ削減目標」 環境局HPのURLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
		17	無		有 / 無	
		18	有	表 ●委託を受けた民間事業者の収集開始年度	有 / 無	
		19	有	●ごみ減量・3Rの動画 QRコード 要確認	有 / 無	
		20	有	○使用済小型家電の回収について 大阪市環境局のURLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
		21	有	図 ●2022年度ごみ処理実績	有 / 無	
		22	無		有 / 無	
		23	無		有 / 無	
		24	無		有 / 無	
		25	無		有 / 無	
		26	無		有 / 無	
		27	無		有 / 無	
		28	無		有 / 無	
		29	無		有 / 無	
		30	有	●大阪市のごみ減量の目標	有 / 無	
		31	無		有 / 無	
		32	有	●日本全体の食品ロス	有 / 無	
		33	無		有 / 無	
		34	無		有 / 無	
		35	有	●路上喫煙禁止地区の確認	有 / 無	
	3 水道の水や電気	36	無		有 / 無	
		37	無		有 / 無	
		38	無		有 / 無	
		39	無		有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
3・4年生（手引き） 参考資料 URL等確認 共通		40	無			有 / 無	
		41	無			有 / 無	
		42	無			有 / 無	
		43	無			有 / 無	
		44	無			有 / 無	
		45	無			有 / 無	
		46	無			有 / 無	
		47	無			有 / 無	
		48	無			有 / 無	
		49	無			有 / 無	
		50	有	参考資料	大阪市環境白書の更新	有 / 無	
		51	無			有 / 無	
	4 夏をすずしく！大作戦！！	52	無			有 / 無	
		53	無			有 / 無	
		54	無			有 / 無	
		55	無			有 / 無	
	付録 SDGs	56	無			有 / 無	
		57	有	留意点	●SDGsトレイン デザイン状況等確認 ・ラッピングデザインのリニューアル （写真を使用する際は2019年時点の情報です等注釈を入れる）	有 / 無	
	大阪市の環境年表	58	無			有 / 無	
		59	無			有 / 無	
		60	無			有 / 無	
	NPO・企業からの情報提供	61	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		62	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		63	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
	なにわエコ会議 環境出前講座一覧表	64	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		65	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
	資料	66	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
	末尾	－	有		●委員・部会・年月等 更新	有 / 無	

実施日：令和6年 月 日

ご署名：

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
冊子全体		—	無	全体		有 / 無	
5・6年生（副読本）	表紙	—	有		●版数、発行年月日更新	有 / 無	
	はじめに	—	有	全体	●編集	有 / 無	
	目次	—	有	図	●ポスターコンクール受賞作品	有 / 無	
	SDGs	1	無			有 / 無	
	1 わたしたちの暮らしと生き物	2	無			有 / 無	
		3	無			有 / 無	
		4	有	本文	●絶滅危機 種数（3段落1行目）	有 / 無	
		5	無			有 / 無	
		6	有	本文	●アユ遡上数推計確認（6行目）	有 / 無	
		7	有	本文	●ワンドの数（②2・3段落目）	有 / 無	
		8	無			有 / 無	
		9	無			有 / 無	
		10	無			有 / 無	
		11	無			有 / 無	
		12	無			有 / 無	
		13	有 有		●（調べ学習の手助けページ確認） ○URLをhttp⇒httpsに修正（アルミ缶のリサイクル以外）	有 / 無 有 / 無	
	2 環境を守るくらしや産業の工夫	14	無			有 / 無	
		15	有 有	側注	●大阪市の食品ロス量（3段落） ●（調べ学習の手助けページ確認）	有 / 無 有 / 無	
		16	無			有 / 無	
		17	有		●（調べ学習の手助けページ確認）	有 / 無	
	3 地球温暖化とわたしたちのくらし	18	無			有 / 無	
		19	有	図	●平均気温の変化（滋賀県彦根市の例）	有 / 無	
		20	有 有 有	本文 図 側注	●温室効果ガス排出量（②3段落1行目） ●大阪市域の温室効果ガス総排出量のうつりかわり ○梅田地区の浸水の様子 ・丸括弧の位置ずれ	有 / 無 有 / 無 有 / 無	
		21	有 有	図 側注	●2021年度 家庭からの二酸化炭素排出量用途別内訳 ●電気 排出係数の確認	有 / 無 有 / 無	
		22	有 有	吹き出し 図	●QRコード 要確認 ●全国の1時間降水量50mm以上の年間発生回数の経年変化（1976～2022年）	有 / 無 有 / 無	
		23	有	図	●電気 排出係数の確認	有 / 無	
		24	無			有 / 無	
		25	有	側注	●世界の主な国の森林率（グラフ）	有 / 無	
		26	有	側注	●大阪市の緑化の現状	有 / 無	
		27	有		●（調べ学習の手助けページ確認）	有 / 無	
	4 エネルギーの上手な使い方	28	無			有 / 無	
		29	有	図	●2022年度 方法別発電量の割合	有 / 無	
		30	無			有 / 無	
		31	無			有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
5		32	有	コラム	●エネファーム台数 (どうして水素を利用するの? 2段落2行目)	有 / 無	
			有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
		33	有	図	●家庭で使われるエネルギー・電気の割合	有 / 無	
		34	有	側注	○「1,840円の節約になります」の文字サイズ調整	有 / 無	
		35	有	図	●消費電力の比較(各々)	有 / 無	
			有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
		36	無			有 / 無	
		37	無			有 / 無	
	身近な環境を守る	38	無			有 / 無	
		39	有	図	●大阪市域におけるエコカーの普及状況	有 / 無	
			有	図	●工場などから発生するちっ素酸化物	有 / 無	
		40	有	図	●大阪市の自動車からのちっ素酸化物排出量と 自動車走行量のうつりかわり	有 / 無	
		41	有	図	●大阪市を流れるおもな川のよごれのうつりかわり	有 / 無	
		42	無			有 / 無	
		43	有	図	●大阪市の公害苦情の数	有 / 無	
		44	無	図		有 / 無	
		45	有	図	●熱帯夜日数の推移	有 / 無	
		46	有	本文	●緑のカーテン実施校数 (学校に緑を増やす取り組み 2段落1行目)	有 / 無	
			有		●(調べ学習の手助けページ確認)	有 / 無	
	付録 SDGs	47	無			有 / 無	
	環境学習施設案内	48	有		●QRコード等 要確認	有 / 無	
	末尾	—	有		●委員・部会・年月等 更新	有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
5・6年生（手引き） 参考資料 URL等確認 共通	目次		無			有 / 無	
	1 環境教育の必要性	1	無			有 / 無	
	2 基本的な考え方	1	無			有 / 無	
		2	無			有 / 無	
		3	無			有 / 無	
		4	無			有 / 無	
	3 「指導の手引き」について	5	有		○全体を通した参考情報 URLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
	4 社会	6	有	表	●確認	有 / 無	
	5 理科	7	有	表	●確認	有 / 無	
	1 わたしたちの暮らしと生き物	8	無			有 / 無	
		9	無			有 / 無	
		10	無			有 / 無	
		11	無			有 / 無	
		12	無			有 / 無	
		13	無			有 / 無	
		14	有	参考資料	●イタセンパラ 繁殖状況	有 / 無	
			有	参考資料	○イタセンネットのURLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
		15	有	参考資料	○国立環境研究所のURLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
		16	無			有 / 無	
		17	無			有 / 無	
	2 環境を守るくらしや産業の工夫	18	無			有 / 無	
		19	有	本文	●食品ロス量	有 / 無	
		20	無			有 / 無	
		21	無			有 / 無	
	3 地球温暖化とわたしたちのくらし	22	有	本文	○気象庁ホームページ(よくある質問) URL修正： https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/qa_temp.html	有 / 無	
		23	無			有 / 無	
		24	有	本文	●大阪市における部門別二酸化炭素量の推移	有 / 無	
			有	表	●部門別二酸化炭素排出量の推移	有 / 無	
		25	無			有 / 無	
		26	無			有 / 無	
		27	無			有 / 無	
		28	無			有 / 無	
		29	無			有 / 無	
	4 エネルギーの上手な使い方	30	無			有 / 無	
		31	無			有 / 無	
		32	無			有 / 無	
		33	無			有 / 無	
		34	無			有 / 無	
		35	有	本文	●水道水を届けるために～多量の電気を消費しています。 ・浄水場等の年間電気使用量	有 / 無	
		36	有	参考資料	●テレビの年間消費電力量の推移 対象年度・省エネ比率	有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
		37	有	参考資料	〇URLをhttp⇒httpsに修正	有 / 無	
		38	無			有 / 無	
		39	無			有 / 無	
5・6年生（手引き） 参考資料 URL等確認 共通	5 身近な環境を守る	40	無			有 / 無	
		41	無			有 / 無	
		42	無			有 / 無	
		43	無			有 / 無	
		44	無			有 / 無	
		45	無			有 / 無	
		46	無			有 / 無	
		47	無			有 / 無	
	付録 SDGs	48	無			有 / 無	
		49	有	留意点	●SDGsトレイン 運行期間延長確認	有 / 無	
	大阪市の環境年表	50	無			有 / 無	
		51	無			有 / 無	
		52	無			有 / 無	
	NPO・企業からの情報提供	53	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		54	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		55	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		56	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
	なにわエコ会議 環境出前講座一覧表	57	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
		58	有	表	●実施状況確認	有 / 無	
	末尾	－	有		●委員・部会・年月等 更新	有 / 無	
手引き データ版		－	無			有 / 無	

実施日：令和6年 月 日

ご署名：

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
冊子全体		—	無	全体		有 / 無	
中学校 (副読本)	表紙	—	有		●版数、発行年月日更新	有 / 無	
	序論	—	有		●編集	有 / 無	
		—	有		●編集	有 / 無	
		—	有		●編集 (出典:資源エネルギー白書2012 リンク確認)	有 / 無	
		—	有		●編集	有 / 無	
	目次	—	無			有 / 無	
	年表	1	無			有 / 無	
		2	有		●最新に更新	有 / 無	
	SDGs	3	無			有 / 無	
	1 都市環境保全	4	有	図	●大阪市域におけるエコカーの普及状況	有 / 無	
		5	有 有	図	●主な大気汚染物質同度の経年変化 ●QRコード等 要確認	有 / 無 有 / 無	
		6	有 有	図	●大阪市を流れるおもな川のよごれのうつりかわり ●QRコード等 要確認	有 / 無 有 / 無	
		7	無			有 / 無	
		8	有 有	本文 図	●2022年度に大阪市に報告された土壌汚染判明事例 件数 ●公害種類・苦情件数	有 / 無 有 / 無	
		9	有	図	●大阪市域における熱帯夜日数の経年変化(1931～2020)	有 / 無	
		10	有	コラム 側注	●おおさか環境にやさしい建築賞 最新	有 / 無	
		11	無			有 / 無	
		12	有 有 有	図 図 本文	●事業所からの排出量 2021年度の合計 ●家庭からの排出量 2021年度の合計 ●最新の情報に更新	有 / 無 有 / 無 有 / 無	
		13	無			有 / 無	
中学校 (副読本)		14	有 有	図 側中	●2022年度までに大阪市が受け入れたJICA研修員の国・地域 ●QRコード等 要確認	有 / 無 有 / 無	
	2 地球温暖化	15	無			有 / 無	
		16	無			有 / 無	
		17	有	本文	●2021年度における日本の温室効果ガス総排出量	有 / 無	
		18	有 有 有 有	本文 表 図 表	●2021年度における大阪市の温室効果ガス総排出量 ●部門別二酸化炭素排出量の推移 ●大阪市の温室効果ガス総排出量のうつりかわり 〇〇A化の説明	有 / 無 有 / 無 有 / 無 有 / 無	
		19	無			有 / 無	
		20	有 有	図 図	●熱中症による救急搬送者が出た日の最高気温 ●各年の猛暑日数と熱中症による救急搬送者数の推移	有 / 無 有 / 無	
	3 持続可能なエネルギー利用	21	有	図	●日本の電源構成比較	有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
中 学 校 （ 副 読 本 ）			有	図	●関西電力(株)の電源構成比較	有 / 無	
			有	本文	●①② 最新に更新	有 / 無	
		22	有	図	●主要国のエネルギー構成比	有 / 無	
			有	図	●各都道府県別エネルギー消費量とその部門別比率更新	有 / 無	
			有	本文	●③ 最新に更新	有 / 無	
		23	有	図	●大阪府域の太陽光発電導入量	有 / 無	
		24	有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
		25	有	本文	○「脱炭素先行地域の取組」 CO2⇒CO ₂	有 / 無	
	4 循環	26	有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
		27	有	本文	●4段落 食品ロス量 更新	有 / 無	
			有	本文	●5段落 大阪市の食品ロス 更新	有 / 無	
			有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
		28	有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
		29	有	側注	●ごみゼロリーダー 人数	有 / 無	
			有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
			有	表	●表中リサイクル率、カレット使用率	有 / 無	
		30	無			有 / 無	
		31	有	図	●2022年度 ごみ処理実績(一般廃棄物)	有 / 無	
			有	図	●大阪市から出るごみの量のうつりかわり	有 / 無	
			有	図	●2020年度 産業廃棄物の排出量及び処理状況	有 / 無	
		32	有	本文	●取水量(4段落1行目)	有 / 無	
	5 生物多様性	33	有	側注	●樹木本数・公園面積	有 / 無	
		34	有	本文	●大阪市内にいる生き物	有 / 無	
			有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
		35	無			有 / 無	
		36	無			有 / 無	
		37	有	側注	●QRコード等 要確認	有 / 無	
		38	有	図	●絶滅の危機にさらされる日本の野生動植物 (環境省レッドリスト2020をもとに作成)	有 / 無	
		39	有	側注	●外来生物法 指定種数合計・表	有 / 無	
		40	有	本文	●緑のカーテン取組学校数	有 / 無	
		41	無			有 / 無	
		42	有	側注	●生物多様性戦略 QRコード確認	有 / 無	
		43	無			有 / 無	
		44	無			有 / 無	
	付録 SDGs	45	無			有 / 無	
		46	無			有 / 無	
	環境学習施設案内	47	有		●QRコード等 要確認	有 / 無	
	末尾	—	有		●委員・部会・年月等 更新	有 / 無	

修正箇所一覧(部会資料)

資料7

項目		頁	修正 有無	分類	時点修正等	ご意見	内容
中学校 (手引き) 参考資料 URL等確認 共通	目次		無			有 / 無	
	1 環境教育の必要性	1	無			有 / 無	
	2 基本的な考え方	1	無			有 / 無	
		2	無			有 / 無	
		3	無			有 / 無	
	3 「指導の手引き」について	4	有		○大阪市環境局HPのURL削除 ページがない	有 / 無	
	4 社会	5	有	表	●確認	有 / 無	
	5 理科	6	有	表	●確認	有 / 無	
		7	有	表	●確認	有 / 無	
	序論ーみなさんに伝えたいこと	8	無			有 / 無	
	1 都市環境保全	9	無			有 / 無	
		10	無			有 / 無	
		11	無			有 / 無	
		12	無			有 / 無	
	2 地球温暖化	13	無			有 / 無	
	3 持続可能なエネルギー利用	14	無			有 / 無	
		15	無			有 / 無	
	4 循環	16	無			有 / 無	
		17	無			有 / 無	
		18	無			有 / 無	
	5 生物多様性	19	無			有 / 無	
		20	無			有 / 無	
		21	無			有 / 無	
		22	無			有 / 無	
	付録 SDGs	23	有	留意点	●SDGsトレイン 運行期間延長確認	有 / 無	
	NPO・企業からの 情報提供	24	有		●実施状況確認	有 / 無	
	なにわエコ会議 環境出前講座一覧表	25	有		●実施状況確認	有 / 無	
			有		○なにわエコ会議事務局電話のハイフンを全角から半角に	有 / 無	
		26	有		●実施状況確認	有 / 無	
末尾		ー	有		●委員各位・発行者等	有 / 無	
手引き データ版		ー	無			有 / 無	

実施日：令和6年 月 日

ご署名：